

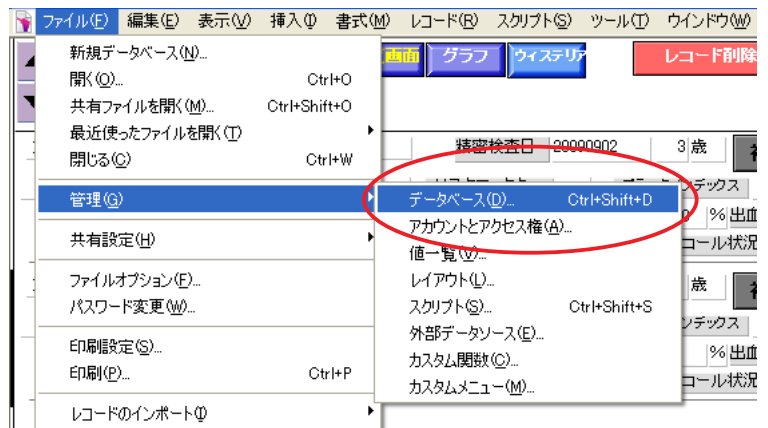
## 右下 8 番のポケット深さのイラスト表示が右下 7 番と同じになっている

PerioAssistant4（または PerioAssistant3）で右下 8 番のポケット深さのイラスト表示が右下 7 番と同じになっています。

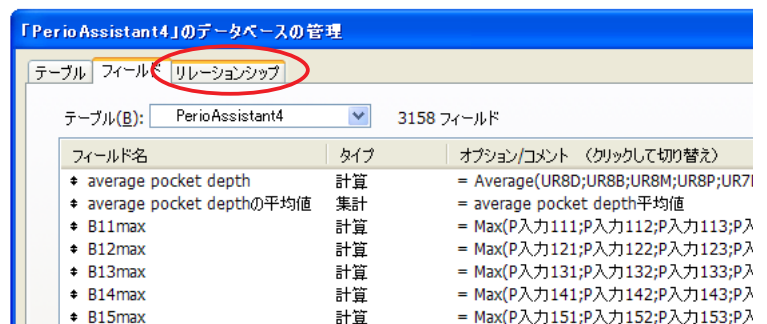
以下の手順よりリレーションの定義を修正してください。

注）作業前には必ずデータのバックアップをお取りください。ここでの説明は PerioAssistant4.fp7、FileMakerPro11 を使用しています。他のバージョンをご使用の場合は読み替えてください。

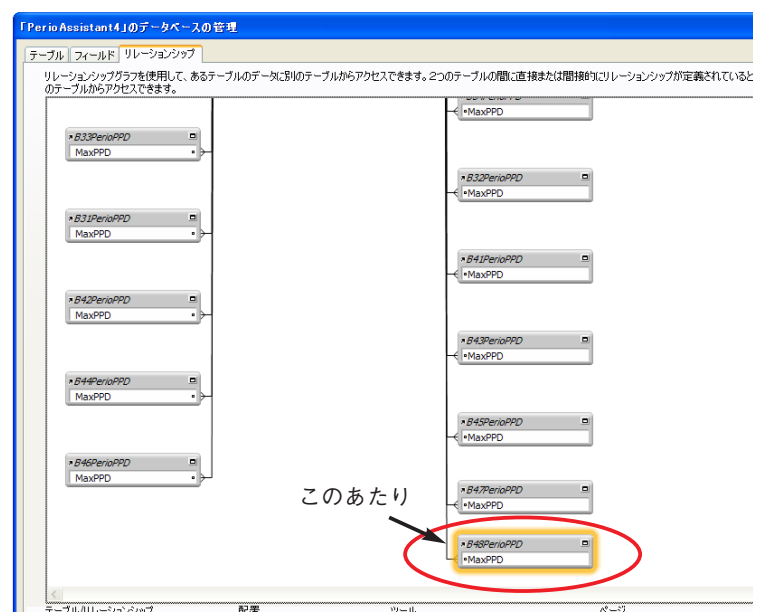
- ① PerioAssistant4.fp7 を開きます。ファイル→管理（または定義）→データベースを選択します。



- ② リレーションタブをクリックします。



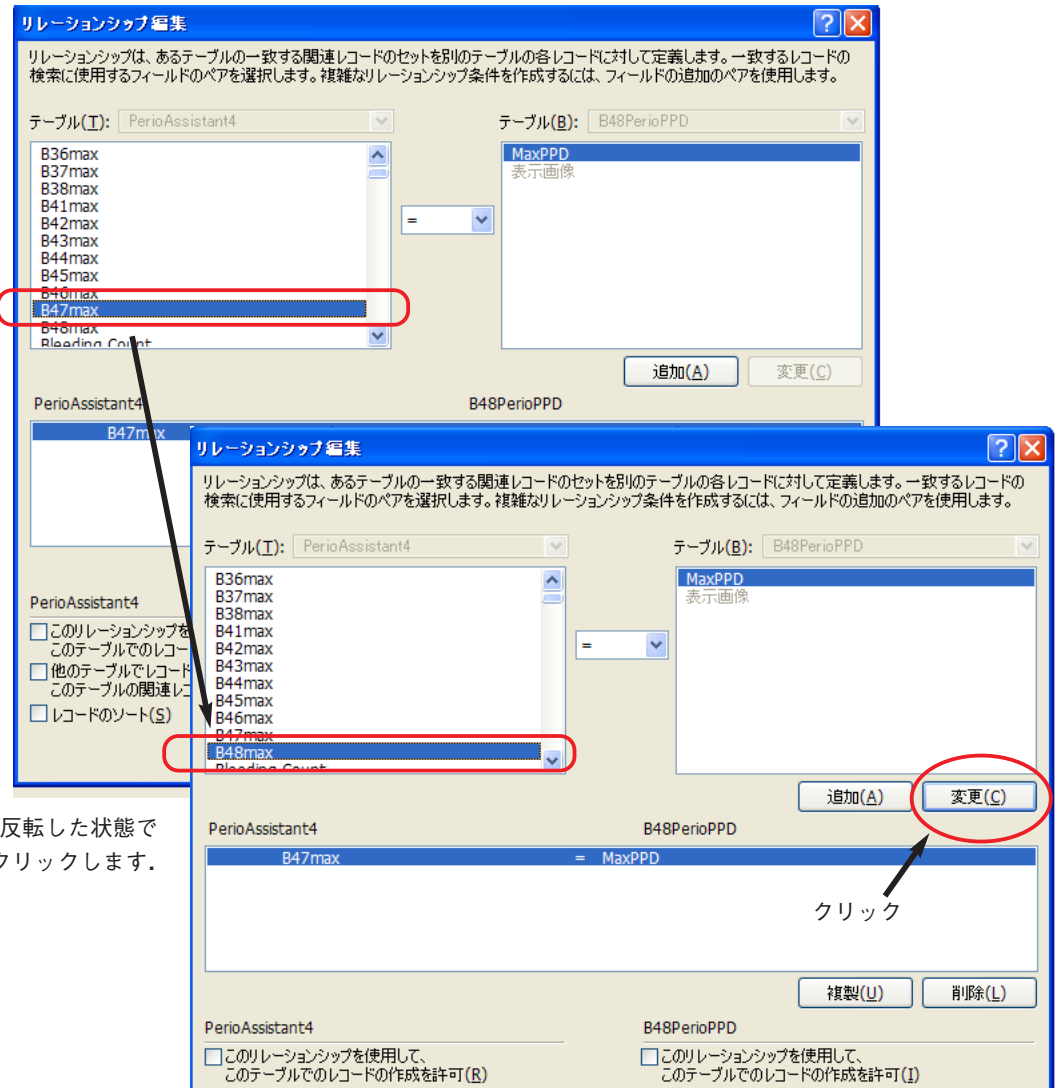
- ③ リレーションのダイアログを一番下までスクロールします。B48PerioPPD がありますので、ここからのびている罫線（図では左側）をダブルクリックします。



B48PerioPPD からのびている罫線上をダブルクリックします。

- ④ リレーションシップ編集のダイアログが開きます。左側の窓枠内の B47max を B48max に選択し直し、[変更] をクリックします。

B47max が反転しています。  
この下の B48max を選択し直します。



B48max が反転した状態で  
[変更] をクリックします。

- ⑤ 下側の窓が「B48max」に変更されたことを確認して [OK] します  
データベースの管理のダイアログも [OK] して閉じます。  
これで修正は完了です。

B48max に変更された

